

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）出動訓練を行います

－岩手・宮城内陸地震から1年を迎えて－

東北地方整備局では、平成20年5月TEC-FORCE制度の発足後、初めて本格出動となった「岩手・宮城内陸地震」から1年を迎えることを契機として、出動訓練を行いますのでお知らせします。

本訓練は、今後高い確率で発生するとされている宮城県沖地震等の大規模災害を想定し、TEC-FORCE体制の確立・強化及び隊員の対応能力の向上を目的として実施するものです。

○日 時：平成21年6月15日（月）10時20分～12時00分

○場 所：東北技術事務所構内（別添地図参照）
宮城県多賀城市桜木三丁目6-1 電話022-365-8211

○訓練概要：（1）開 会 式（10：20～10：30）

- ・局長訓示
- ・隊員決意表明

（2）出動訓練（10：30～11：30）

- ・現地対策本部設営訓練
- ・衛星回線を利用した映像受信訓練
- ・照明設置訓練
- ・ポンプ排水訓練
- ・被災状況調査訓練

（3）講 話（11：30～12：00）

- ・TEC-FORCE活動に向けて

※訓練は雨天決行ですが、災害発生等により整備局が体制に入った場合は中止します。

（発表記者會）

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、塩竈記者クラブ

（問い合わせ先）

東北地方整備局 企画部 防災対策官 木村 信悦（内線3125）
防 災 課 長 熊谷 順子（内線3411）

住所：仙台市青葉区二日町9-15 電話022-225-2171

TEG-FORCE（緊急災害派遣隊）出動訓練実施内容

【被害想定】

平成21年6月15日、午前10時30分、宮城県沖を震源とする震度6強、マグニチュード8.0の地震が発生し、大規模な法面崩壊、河川堤防・道路・橋梁の被災、津波による浸水被害が各地で発生。

(1) 現地対策本部設営訓練

拡幅型対策本部車を展開し、現地対策本部の設営を実施



(2) 衛星回線を利用した映像受信訓練

ヘリコプター映像等の各種映像情報を現地対策本部へ送信するため、衛星回線を利用した映像受信訓練を行う。



整備局



(3) 照明設置訓練

夜間活動を想定し、照明車による夜間作業支援を実施。



(4) ポンプ排水訓練

河道閉塞を想定し、排水ポンプ車による排水訓練を実施。



(5) 被災状況調査訓練

被災状況調査については、東北技術事務所構内の実習施設を使用して模擬的に実施します。

◆ 東北技術事務所構内に設置した実習施設



○橋梁点検訓練

橋梁点検車により、実習施設にある橋脚の点検を実施。



▲実際の橋梁点検の様子

○河川及び道路調査

実習施設にある舗装、L型擁壁（道路班）及び河川堤防の被災状況調査を実施



▲岩手・宮城内陸地震における活動状況

※ 11時30分で訓練終了

◆東北技術事務所所在地

